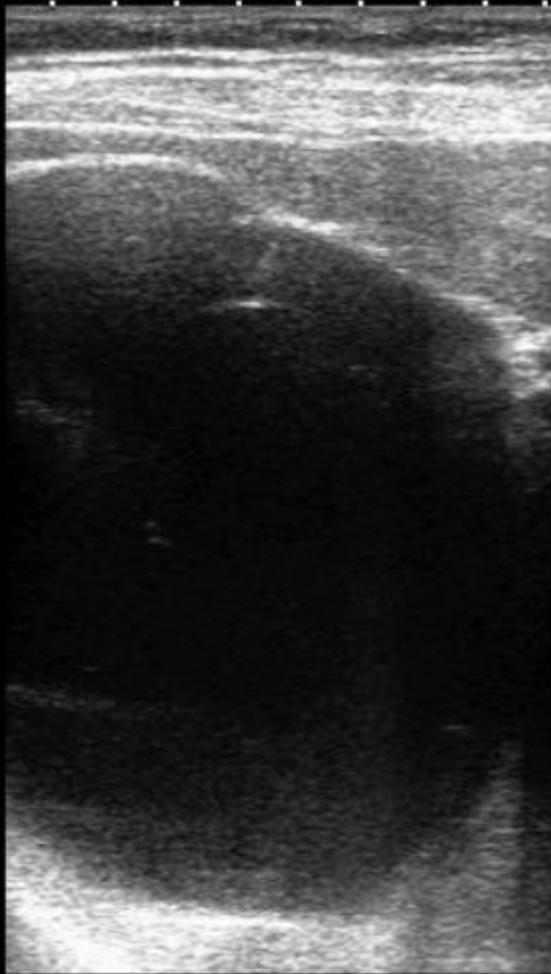


巨大肝嚢胞ドレナージ後、 異なる嚢胞の増大



2013/10/04

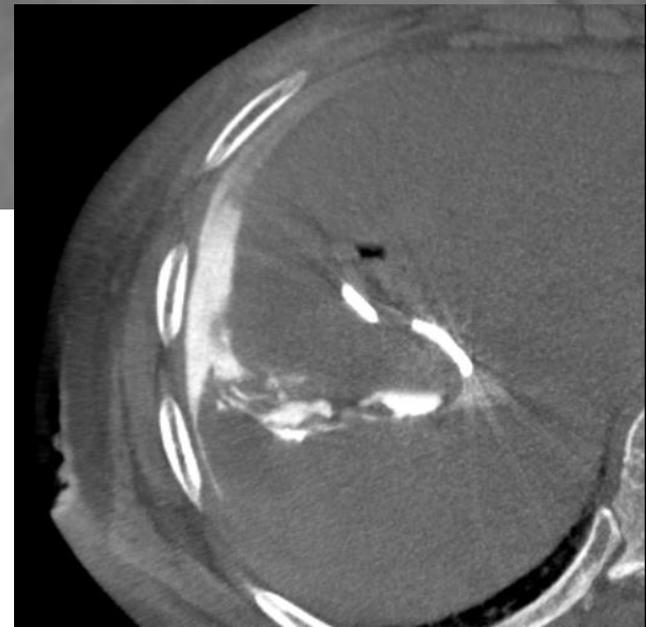
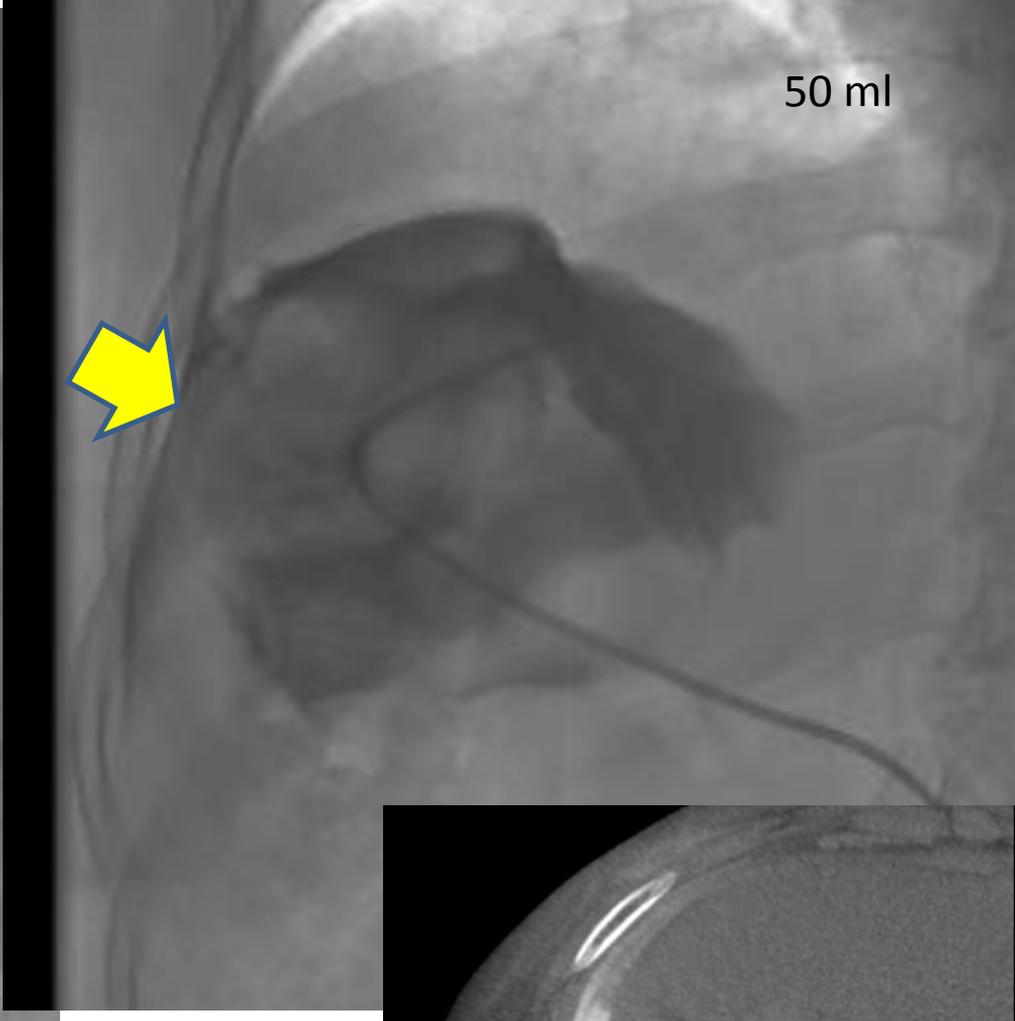
2014/10/20

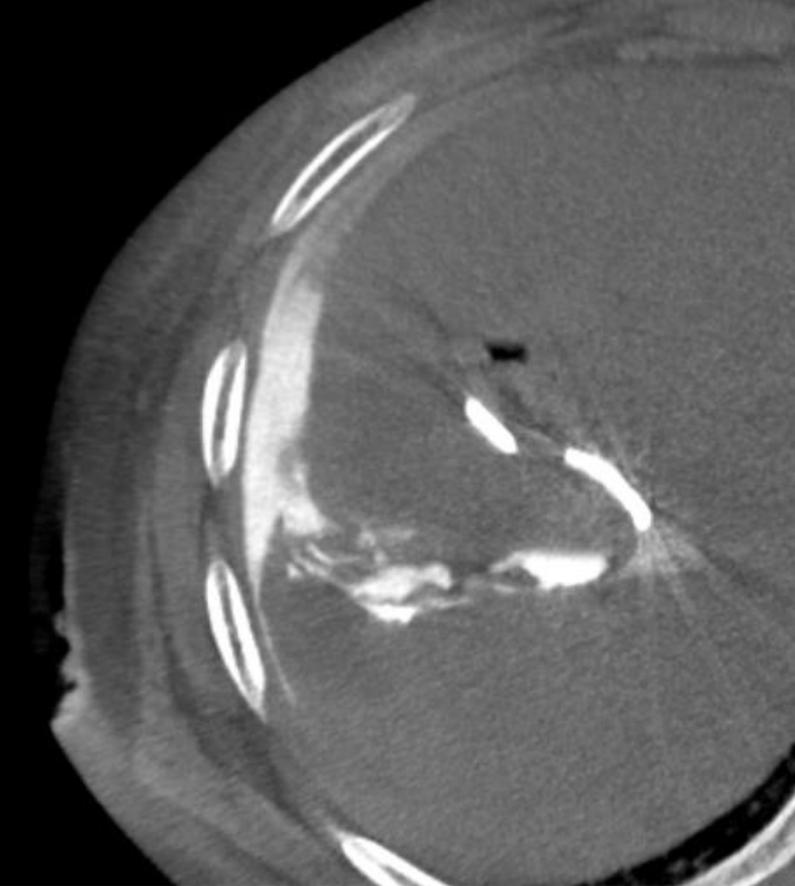


T



2014/12/10



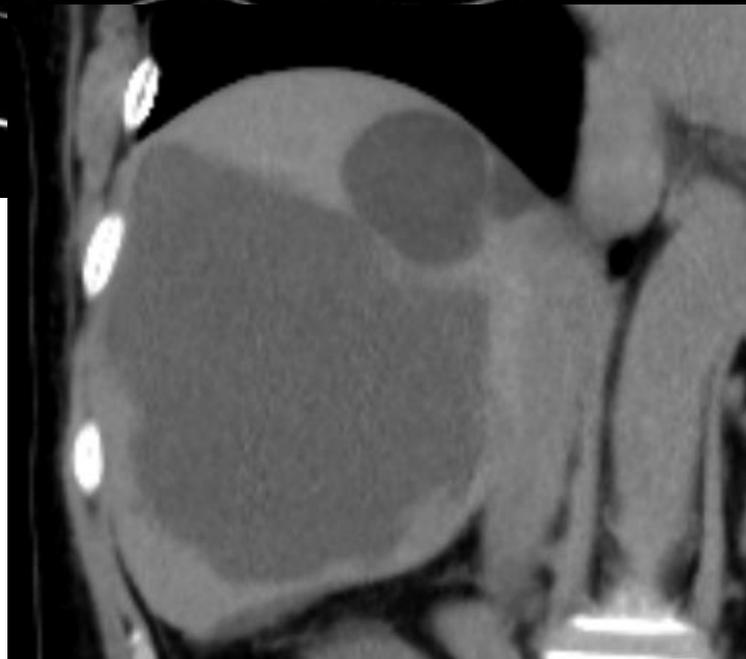


2014/12/17



2014/12/24

巨大肝嚢胞は2つに折れ曲がっており、前方部分の中にドレナージカテーテルが留置され、後方部分は再貯留していた。ドレナージカテーテルからのディスチャージはほとんどなく前半分は既にアブレーションが行われていると考えられる。





2014/12/26



肝嚢胞ドレナージカテーテル抜去:

12/10に挿入したカテーテルが吸引しながら抜去するも、ほとんどデイスチャージはなし。

一昨日挿入した方に関しては胆汁様のデイスチャージが約4ml程引けて抜去した。

なお2日前のドレナージ時には淡黄色透明のデイスチャージであり、このようなデイスチャージは吸引されなかった。

2015/01/19

